

第32回日本眼科学会専門医認定試験問題(2020)

**The 32nd Board Examination for Specialist
in Japanese Ophthalmological Society (2020)**

一般問題 100 問(解答時間 2 時間)

- 1 下眼窩裂を構成するのはどれか。2つ選べ。
a 篩骨 b 涙骨 c 上顎骨 d 前頭骨 e 蝶形骨
- 2 水晶体の加齢に伴い減少するのはどれか。
a 前囊厚 b 水晶体重量 c キヌレニン d 不溶性蛋白質 e 還元型グルタチオン
- 3 EOG は網膜のどの細胞の機能を反映しているか。
a 視細胞 b 水平細胞 c 神経節細胞 d アマクリン細胞 e 網膜色素上皮細胞
- 4 水痘帯状疱疹ウイルス感染により鼻尖部に皮疹を認めたとき、感染が考えられるのはどれか。
a 涙腺神経 b 眼窩上神経 c 眼窩下神経 d 滑車上神経 e 鼻毛様体神経
- 5 嚢胞様黄斑浮腫で嚢胞様腔が主に形成されるのはどれか。2つ選べ。
a 神経線維層 b 内網状層 c 内顆粒層 d 外網状層 e 外顆粒層
- 6 脈絡膜の解剖に関係があるのはどれか。2つ選べ。
a Haller b Henle c Langerhans d Sattler e Zinn
- 7 肉眼で観察する瞳孔は実際の瞳孔径より大きいのが、この現象に関係のあるのはどれか。2つ選べ。
a 回折 b 散乱 c 収差 d 虚像 e 入射瞳
- 8 長後毛様体神経が支配するのはどれか。2つ選べ。
a 角膜 b 眼瞼 c 虹彩 d 網膜 e 涙腺
- 9 放射状乳頭周囲毛細血管が分布する網膜の層はどれか。
a 神経線維層 b 神経節細胞層 c 内網状層 d 外顆粒層 e 視細胞層
- 10 白内障術後の屈折誤差の要因とならないのはどれか。
a 短眼軸 b 長眼軸 c 円錐角膜 d 過熟白内障 e 後部硝子体剝離
- 11 硝子体動脈の消失以降に起こるのはどれか。2つ選べ。
a 黄斑部の完成 b 胎生裂の閉鎖 c 水晶体板の形成
d Schlemm 管の形成 e 網膜血管の最周辺部への到達
- 12 硝子体との癒着が最も強いのはどれか。
a 黄斑部 b 網膜血管 c 視神経乳頭 d Wieger 靭帯 e 硝子体基底部
- 13 脈絡膜中大血管の観察に適しているのはどれか。2つ選べ。
a 眼底自発蛍光 b OCT アンギオグラフィ c フルオレセイン蛍光眼底造影
d 波長掃引型(swept source)OCT e インドシアニンググリーン蛍光眼底造影
- 14 屈折異常の影響を受けやすい検査はどれか。3つ選べ。
a 中心 CFF b flash ERG c pattern VEP d ETDRS チャート e 中心 30° 内視野検査

- 15 内側縦束症候群で正しいのはどれか。2つ選べ。
- a 開散が同時に障害される。
 - b 輻湊時には患側眼の内転ができない。
 - c 水平注視時には患側眼の内転ができない。
 - d 水平注視時には患側眼の外転ができない。
 - e 水平注視時には外転すべき眼に眼振が生じる。
- 16 視神経で誤っているのはどれか。
- a 視神経線維数はおよそ100~120万本である。
 - b 視神経の髄鞘はSchwann細胞で形成されている。
 - c 視神経線維は篩状板より前方の眼内では無髄である。
 - d 視神経線維には順行性軸索輸送と逆行性軸索輸送がある。
 - e 細胞外グルタミン酸濃度が上昇すると視神経障害が生じる。
- 17 入院診療計画書作成に関与する必要がある職種はどれか。3つ選べ。
- a 医師
 - b 看護師
 - c 病院管理者
 - d 管理栄養士
 - e ケースワーカー
- 18 臨床研究法における特定臨床研究となるのはどれか。2つ選べ。
- a 医薬品の製造販売後調査
 - b 適応外医薬品の前向き臨床研究
 - c 承認申請目的の医薬品の臨床試験
 - d 医薬品を用いた治療成績の観察研究
 - e 製薬企業から資金提供を受けた医薬品の臨床研究
- 19 倫理審査委員会への申請と承認が必要なのはどれか。2つ選べ。
- a 1例報告を全国学会で発表
 - b 手術成績を施設内の検討会で発表
 - c 多数例の解析結果を全国学会で発表
 - d 無作為化比較試験を国際学会で発表
 - e 動物の培養細胞を用いた基礎研究を国際学会で発表
- 20 角膜移植で眼球提供者になり得るのはどれか。
- a 敗血症
 - b 悪性リンパ腫
 - c 原因不明の死
 - d パーキンソン病
 - e B型肝炎ウイルス抗原陽性
- 21 身体障害者手帳の交付で正しいのはどれか。
- a 指定を行う医師は市町村長が定める。
 - b 眼鏡や遮光眼鏡などの助成は手帳の取得が前提となる。
 - c 視野障害の認定にはGoldmann型視野計を用いなくてはならない。
 - d 視力障害と視野障害の両方があれば、高い方の等級が適用される。
 - e 視力が良好な方の眼の矯正視力が0.6以上あれば、視覚障害には該当しない。
- 22 家族性にみられるのはどれか。2つ選べ。
- a Coats病
 - b 網膜芽細胞腫
 - c Stickler症候群
 - d 急性帯状潜在性網膜外層症
 - e 第1次硝子体過形成遺残(胎生血管系遺残)
- 23 VDT作業による障害で起こりにくいのはどれか。
- a 変視
 - b 複視
 - c 羞明
 - d 視力低下
 - e 眼乾燥感
- 24 甲状腺眼症の活動性の指標となる血液検査はどれか。
- a 甲状腺刺激ホルモン(TSH)
 - b 抗TSHレセプター抗体(TRAb)
 - c TSH刺激性レセプター抗体(TSAb)
 - d 遊離トリヨードサイロニン(遊離T₃)
 - e 抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体(抗TPO抗体)

- 36 無虹彩症にみられないのはどれか。
 a 眼振 b 円錐角膜 c Wilms 腫瘍 d 黄斑低形成 e 角膜上皮幹細胞疲弊症
- 37 後部強膜炎の原因で誤っているのはどれか。
 a 梅毒 b 結核 c 側頭動脈炎 d 猫ひっかき病 e 全身性エリテマトーデス
- 38 正しい組合せはどれか。
 a 放射線—————前囊下白内障
 b 強度近視—————核白内障
 c 硝子体手術後—————皮質白内障
 d 筋緊張性ジストロフィー—————核白内障
 e 副腎皮質ステロイド長期投与—————前囊下白内障
- 39 脈絡膜新生血管を来さないのはどれか。
 a 病的近視 b 加齢黄斑変性 c 網膜色素変性
 d 網膜色素線条 e 急性帯状潜在性網膜外層症
- 40 網膜新生血管を来すのはどれか。2つ選べ。
 a Refsum 病 b 高安動脈炎 c 網膜格子状変性
 d 網膜動脈分枝閉塞症 e 家族性滲出性硝子体網膜症
- 41 近視眼で黄斑出血の原因となるのはどれか。2つ選べ。
 a 網膜分離症 b 後部ぶどう腫 c lacquer crack
 d 脈絡膜新生血管 e intrachoroidal cavitation
- 42 抗 VEGF 薬硝子体内注射で正しいのはどれか。2つ選べ。
 a 処置前に前房穿刺を行う。 b 感染予防に術者のマスク着用が有用である。
 c ポビドンヨードを滴下し、直ちに注射する。 d 注射後の飛蚊症の自覚は網膜剝離を強く疑う。
 e 角膜輪部から約 3.5~4.0 mm の部位で穿刺する。
- 43 完全型先天停在性夜盲で障害されているのはどれか。
 a 杆体細胞 b 神経節細胞 c ON 型双極細胞 d アマクリン細胞 e OFF 型双極細胞
- 44 誤っているのはどれか。
 a 白内障術後に網膜剝離の発生率が上がる。
 b 後部硝子体剝離は 50 歳代の 50% 程度に起こる。
 c 後部硝子体剝離の 10~15% 程度に網膜裂孔が起こる。
 d 網膜格子状変性の 1% 程度に網膜裂孔や網膜剝離を起こす。
 e 硝子体出血を合併した飛蚊症では網膜剝離の可能性が高くなる。
- 45 点状脈絡膜内層症で正しいのはどれか。2つ選べ。
 a 若年男性に多い。 b 中程度の近視眼に好発する。
 c 脈絡膜新生血管を併発する。 d 前房や硝子体の炎症所見を伴う。
 e 眼底周辺部に多数の白色病巣を生じる。
- 46 近視を伴いやすいのはどれか。2つ選べ。
 a 真性小眼球 b Stickler 症候群 c 先天網膜分離症 d 完全型先天停在性夜盲
 e 卵黄状黄斑ジストロフィー

- 47 reticular pseudodrusen で特徴的な所見はどれか。2つ選べ。
- 黄斑の下方にみられる。
 - 網膜血管腫状増殖を合併する。
 - 網膜色素上皮萎縮は合併しない。
 - ポリープ状脈絡膜血管症を合併する。
 - OCT で網膜色素上皮上に沈着物を認める。
- 48 片眼で見て中央部分が中心に向かって縮んだように見えるとき、最も考えられるのはどれか。
- 糖尿病網膜症
 - 特発性黄斑円孔
 - 特発性黄斑上膜
 - 裂孔原性網膜剝離
 - 網膜静脈分枝閉塞症
- 49 未熟児網膜症の診療で誤っているのはどれか。
- スクリーニングの対象は、在胎週数 34 週未満または出生体重 1,800 g 以下の乳児である。
 - 初回の眼底検査の時期は、生後 3 週目または在胎週数 29 週程度を目安とする。
 - zone II とは、zone I より外側で、視神経乳頭から鼻側鋸状縁を半径とする円の内側である。
 - zone III に境界線がみられたら、直ちにレーザー光凝固を行う。
 - 増殖膜による網膜の牽引が周辺部にある場合、強膜内陥術の適応である。
- 50 疾患と治療薬の組合せで正しいのはどれか。
- Behçet 病——アジスロマイシン水和物
 - 真菌性眼内炎——アダリムマブ
 - サルコイドーシス——インフリキシマブ
 - Vogt-小柳-原田病——ラニビズマブ
 - 眼トキソプラズマ症——クリンダマイシン塩酸塩
- 51 急性前部ぶどう膜炎の原因となる疾患はどれか。2つ選べ。
- 潰瘍性大腸炎
 - 強直性脊椎炎
 - 多発性硬化症
 - 関節リウマチ
 - 全身性エリテマトーデス
- 52 ぶどう膜炎続発緑内障の治療の組合せで正しいのはどれか。
- 隅角結節を伴う眼圧上昇——線維柱帯切開術
 - 膨隆虹彩による眼圧上昇——線維柱帯切除術
 - 周辺虹彩前癒着による眼圧上昇——周辺虹彩切除術
 - 開放隅角眼の炎症に伴う眼圧上昇——ピロカルピン塩酸塩点眼
 - ステロイド緑内障と鑑別のできない眼圧上昇——副腎皮質ステロイド中止
- 53 脈絡膜剝離の原因となるのはどれか。2つ選べ。
- 濾過手術
 - 光線力学療法
 - 汎網膜光凝固
 - ステロイドパルス療法
 - 抗 VEGF 薬硝子体内注射
- 54 糖尿病に伴う虹彩炎で正しいのはどれか。2つ選べ。
- 両眼性
 - 前房蓄膿
 - 緩徐な発症
 - 糖尿病網膜症の重症度と相関
 - 血糖コントロール不良者に発症

- 55 脈絡膜厚で正しいのはどれか。2つ選べ。
- 近視眼より遠視眼の方が厚い。
 - 若年者より高齢者の方が厚い。
 - 網膜血管腫状増殖よりポリープ状脈絡膜血管症の方が厚い。
 - 中心性漿液性脈絡網膜症より萎縮型加齢黄斑変性の方が厚い。
 - Vogt-小柳-原田病では急性期より夕焼け状眼底を呈する寛解期の方が厚い。
- 56 間質性腎炎ぶどう膜炎(TINU)症候群で正しいのはどれか。
- 男児に多い。
 - 重篤な腎機能障害を伴う。
 - 急性両眼性虹彩毛様体炎を呈する。
 - 血清 β_2 ミクログロブリンが異常高値を示す。
 - 副腎皮質ステロイドの全身投与は不要である。
- 57 HTLV-1 関連ぶどう膜炎で誤っているのはどれか。
- 視力予後は良好である。
 - 母乳を介した垂直感染が多い。
 - 甲状腺機能亢進症の合併が多い。
 - 抗ウイルス薬の投与は無効である。
 - 前房水中の HTLV-1 ウイルス DNA の検出が確定診断となる。
- 58 母斑症と眼所見の組合せで誤っているのはどれか。
- 色素失調症——網膜芽細胞腫
 - 結節性硬化症——網膜星状細胞過誤腫
 - 神経線維腫症 I 型——虹彩 Lisch 結節
 - Sturge-Weber 症候群——びまん性脈絡膜血管腫
 - von Hippel-Lindau 病——網膜血管芽腫
- 59 視力は両眼ともに 0.2(1.2× +3.50 D)で調節力が 1.00 D の人に、遠用部は +3.50 D、近用部にはさらに +2.50 D を加えた二重焦点眼鏡を処方した。
この眼鏡装用下で明視できない範囲はどれか。
- 無限遠から 40 cm
 - 3 m から 40 cm
 - 2 m から 40 cm
 - 1 m から 40 cm
 - 40 cm から近方
- 60 遠点距離が眼の後方 2 m、近点距離が眼前 20 cm の眼の調節力はどれか。
- 2.50 D
 - 3.50 D
 - 4.50 D
 - 5.50 D
 - 6.50 D
- 61 logMAR 値 2.0 のときの小数視力はどれか。
- 0.01
 - 0.05
 - 0.1
 - 0.2
 - 0.5
- 62 上下斜視で 8Δ の基底外方と 6Δ の基底上方のプリズムで両眼単一視が可能であった。
処方を試みるべきプリズムの度数はどれか。
- 2Δ
 - 6Δ
 - 8Δ
 - 10Δ
 - 14Δ
- 63 診断と術式の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。
- 左下直筋麻痺——右下直筋後転術
 - 右滑車神経麻痺——右下直筋後転術
 - 右外転神経麻痺——右外直筋後転術
 - 左動眼神経麻痺——右外直筋短縮術
 - 右外転神経麻痺——右上下直筋筋移動術

- 64 弱視で正しいのはどれか。
 a 不同視弱視は不等像視を伴う。 b 斜視弱視は斜視治療を優先する。
 c 微小斜視弱視は立体視が不良である。 d 視覚刺激遮断弱視は立体視が良好である。
 e 屈折異常弱視はコンタクトレンズで矯正する。
- 65 両眼視機能が最も良いのはどれか。
 a 微小斜視 b 乳児内斜視 c 間欠性外斜視 d 廃用性外斜視 e 部分調節性内斜視
- 66 健常者の立体視閾値はどれか。
 a 12 秒 b 20 秒 c 60 秒 d 180 秒 e 540 秒
- 67 色覚検査で正しいのはどれか。
 a 100-hue test は職業適性検査を目的とする。
 b 石原色覚検査表で色覚異常の程度を判定できる。
 c パネル D-15 テストで one error は異常色覚である。
 d アノマロスコープで全域で均等するなら 2 色覚である。
 e 確定診断には複数の検査で陽性であることが必要である。
- 68 父親が 1 型色覚, 母親が正常色覚の場合, 子どもの色覚で起こり得ないのはどれか。
 a 1 型色覚の男児 b 1 型色覚の女児 c 2 型色覚の男児
 d 2 型色覚の女児 e 正常色覚の男児
- 69 抗ミエリンオリゴデンドロサイト糖蛋白(MOG)抗体陽性視神経炎の特徴はどれか。2 つ選べ。
 a 女性に多い。 b 眼痛を伴う。 c 再発しにくい。 d 視神経乳頭腫脹を呈する。
 e 副腎皮質ステロイドに対する反応は不良である。
- 70 動脈炎性虚血性視神経症で正しいのはどれか。3 つ選べ。
 a 血沈が亢進する。 b 僚眼に発症しない。 c 視力予後は良好である。
 d 副腎皮質ステロイドの大量投与を行う。 e 側頭動脈の生検では巨細胞がみられる。
- 71 球後視神経炎の診断に最も有用な MRI 撮像法はどれか。
 a T₁強調画像水平断 b T₂強調画像水平断 c FLAIR 画像水平断
 d T₂強調脂肪抑制画像矢状断 e 脂肪抑制ガドリニウム造影前額断
- 72 IgG4 関連眼疾患で腫大を認めることが多いのはどれか。
 a 視神経 b 動眼神経 c 滑車神経 d 三叉神経 e 外転神経
- 73 中脳背側が障害された際に生じるのはどれか。
 a 開散麻痺 b 眼瞼下垂 c 両眼散瞳 d 解離性眼振 e 上方注視麻痺
- 74 正しい式はどれか。(IOP: 眼圧, Fin: 房水産生量, Fu: ぶどう膜強膜流量, C: 線維柱帯房水流出率, Pe: 上強膜静脈圧)
 a $IOP = [(Fin + Fu) / C] - Pe$ b $IOP = [(Fin - Fu) / C] + Pe$ c $IOP = [(Fin + Fu) / C] + Pe$
 d $IOP = [(Fin + Fu) \times C] - Pe$ e $IOP = [(Fin - Fu) \times C] + Pe$
- 75 房水流出促進作用を持つ点眼薬はどれか。
 a プリンゾラミド b ドルゾラミド塩酸塩 c カルテオロール塩酸塩
 d プリモニジン酒石酸塩 e チモロールマレイン酸塩

- 76 緑内障を合併しない先天疾患はどれか。
a 白皮症 b 無虹彩症 c Peters 異常
d Axenfeld-Rieger 異常 e Sturge-Weber 症候群
- 77 眼圧で正しいのはどれか。2つ選べ。
a 体位により変動する。 b 全身麻酔で上昇する。 c 大量の飲水で低下する。
d 3~4 mmHg の日内変動がある。 e 軽い運動の直後は一時的に上昇する。
- 78 現在、日本国内で使用されている緑内障配合点眼薬に含まれない成分はどれか。
a ブリンゾラミド b ラタノプロスト c ビマトプロスト
d カルテオロール塩酸塩 e チモロールマレイン酸塩
- 79 Schlemm 管より後方に房水流出抵抗の主座がある続発緑内障の原因疾患はどれか。2つ選べ。
a 甲状腺眼症 b Schwartz 症候群 c ghost cell glaucoma
d 内頸動脈海綿静脈洞瘻 e Weill-Marchesani 症候群
- 80 van Herick 法で正しいのはどれか。2つ選べ。
a II 度以上は閉塞隅角眼の可能性はない。
b Scheie 分類の grade と同じ意味である。
c スリット光を外側から 45° の角度で入射する。
d 眼位が外方にずれると前房深度が深く評価される。
e 周辺前房深度が周辺角膜厚の 1/4 以下は閉塞隅角眼の可能性が高い。
- 81 緑内障診療ガイドライン(第4版)に記載された小児緑内障の病型分類はどれか。2つ選べ。
a 原発先天緑内障 b 早発型発達緑内障 c 遅発型発達緑内障
d 若年開放隅角緑内障 e 若年発症開放隅角緑内障
- 82 MRI 検査を避けるべきなのはどれか。
a 穿孔性眼外傷 b 網膜色素変性 c 光線力学療法後 d シリコンオイル注入眼
e 緑内障チューブシャント(プレートのあるもの)術後
- 83 外傷性眼疾患と特徴的所見の組合せで誤っているのはどれか。
a 網膜振盪症——Berlin 混濁
b 低眼圧黄斑症——bull's eye
c 外傷性白内障——Vossius ring
d 外傷性網膜剝離——毛様体上皮裂孔
e Purtscher 網膜症——綿花様白斑
- 84 眼窩下壁骨折の症状はどれか。2つ選べ。
a 鼻出血 b 視力低下 c 眼球突出 d 開口障害 e 鼻翼の知覚鈍麻
- 85 薬物と副作用の組合せで誤っているのはどれか。
a ジゴキシン——色覚異常
b パクリタキセル——黄斑浮腫
c アミオダロン塩酸塩——角膜症
d クロルプロマジン塩酸塩——白内障
e ヒドロキシクロロキン硫酸塩——視神経炎

- 86 1 瓶 5 ml の点眼薬を片眼に 1 滴ずつ 1 日に 3 回点眼すると約何日でなくなるか。
a 7 日 b 14 日 c 30 日 d 60 日 e 80 日
- 87 点眼薬の薬効を上げるのはどれか。2 つ選べ。
a 1 回の滴下数を増やす。 b 点眼薬の濃度を上げる。 c 基剤の粘稠度を上げる。
d 防腐剤の濃度を下げる。 e 点眼薬の水溶性を高める。
- 88 術中虹彩緊張低下症候群(IFIS)を起こす内服薬はどれか。2 つ選べ。
a シロドシン(ユリーフ®) b ナフトピジル(フリバス®)
c ブナゾシン塩酸塩(デタントール®) d アセタゾラミド(ダイアモックス®)
e アムロジピンベシル酸塩(アムロジピン®)
- 89 局所麻酔薬としてのリドカイン塩酸塩溶液の最大投与量(極量)は、成人 1 回につき何 mg か。
a 10 mg b 20 mg c 50 mg d 100 mg e 200 mg
- 90 斜視手術の合併症で誤っているのはどれか。
a 角膜浮腫 b 強膜穿孔 c 網膜剝離 d 下眼瞼後退 e 上眼瞼睫毛内反
- 91 角膜内皮移植の合併症で正しいのはどれか。2 つ選べ。
a 全層角膜移植と比較して長期的に内皮が減少しない。
b 前房内空気で瞳孔ブロックを起こすと高率にドナーが脱落する。
c 感染症としてはドナーから持ち込まれた真菌によるものが多い。
d 拒絶反応が生じたときに、全層移植と比べて診断が困難である。
e ドナーが脱落した場合は、粘弾性物質前房内注入で再接着を試みる。
- 92 涙道手術で正しいのはどれか。
a 総涙小管の損傷はプロービングに影響しない。
b 涙道内視鏡を併用すれば涙道を損傷することはない。
c 先天鼻涙管閉塞には直ちにプロービングが必要である。
d 鼻涙管閉塞を繰り返す場合は涙囊鼻腔吻合術の適応になる。
e 重度の涙小管閉塞があってもプロービングで容易に開通できる。
- 93 トーリック眼内レンズの軸ずれで乱視矯正効果がゼロになるのはどれか。
a 5° b 10° c 15° d 30° e 90°
- 94 眼心臓反射を起こしやすいのはどれか。2 つ選べ。
a 斜視手術 b 内反症手術 c 角膜移植術 d 硝子体手術 e 強膜内陥術
- 95 シリコンオイルの特性で正しいのはどれか。2 つ選べ。
a 親水性である。
b 無色透明である。
c 比重は 1.01 である。
d 日本で承認されているのは 1,000 cs のものである。
e 網膜に接する部分では増殖性変化を防ぐことができる。

- 96 強膜内陥術で**みられない**術後合併症はどれか。
a 斜視 b 眼瞼下垂 c 脈絡膜剥離 d 水疱性角膜症 e 閉塞隅角緑内障
- 97 網膜光凝固術の保険点数で「**その他特殊なもの**」として算定できるのはどれか。2つ選べ。
a 網膜細動脈瘤 b 加齢黄斑変性 c 網膜剥離裂孔
d 網膜静脈分枝閉塞症 e 中心性漿液性脈絡網膜症
- 98 増殖糖尿病網膜症の手術において、増殖膜からの出血に対する止血法として適切なのはどれか。2つ選べ。
a 眼圧を上げる。
b 出血血管をカッターで切除する。
c 出血血管をレーザーで光凝固する。
d 出血血管を眼内ジアテルミーで凝固する。
e 眼内灌流液(500 ml)にエピネフリンを10 mg追加する。
- 99 光凝固治療が適応となる疾患はどれか。2つ選べ。
a Coats病
b 癌関連網膜症
c 多発消失性白点症候群(MEWDS)
d 多発性後極部網膜色素上皮症(MPPE)
e 急性後部多発性斑状色素上皮症(APMPPE)
- 100 網膜剥離に対する強膜内陥術で正しいのはどれか。2つ選べ。
a 網膜下液の排出部位として強膜内陥部は適切でない。
b ジアテルミー凝固は冷凍凝固と比べて強膜の損傷が強い。
c バックルの幅より5~6 mm広い幅でマットレス縫合を置く。
d バックル縫着の縫合糸にはポリグラクチン(バイクリル®)を用いる。
e シャンデリアを用いた強膜内陥術の合併症として術後眼内炎がある。